

救急隊の仕事



救急隊の役割



救急隊は、けがや病気で命が危険な状態にある人のところへかけつけ、救急車で病院などに運びます。病院に着くまでの間に、悪化しないように手当を行い、命が危険な状態にある人には、心臓マッサージや点滴などをします。



救急車ってどんな車？

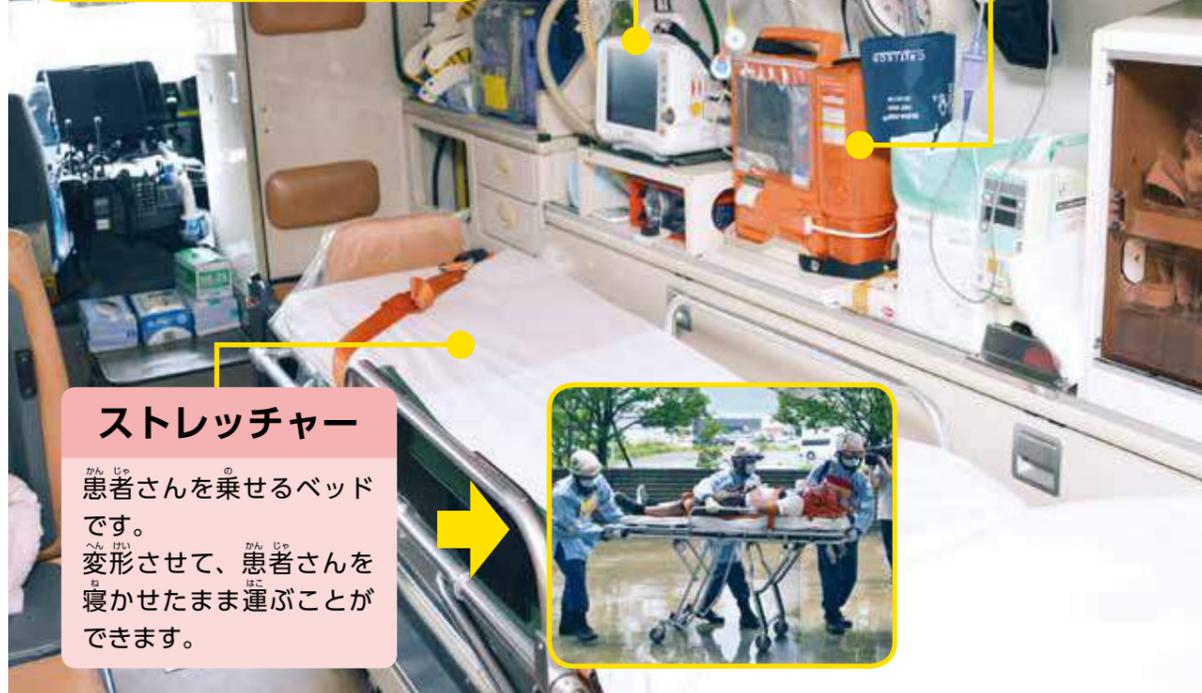


心電図モニター

心臓の動きや血圧などの患者さんの状態を教えてください。

AED

体に電気ショックを与えて、異常な心臓の動きを止めることができます。



ストレッチャー

患者さんを乗せるベッドです。変形させて、患者さんを寝かせたまま運ぶことができます。



ウイルスや菌から身を守る装備になっているんだよ！



救急隊の装備



マスク

ウイルスや菌などが鼻や口から入りこむのを防ぎます。

聴診器

患者さんの呼吸をチェックするために使います。

感染防止衣

衣服や体に血液などが着くことを防ぎます。

救急バック

ガーゼや包帯など、手当をするためのいろいろな道具が入っています。

グローブ (手袋)

患者さんの血液などに直接触れないようにします。



救急救命士

救急隊員の中でも、命が危険な状態にある患者さんに特別な手当をすることができる資格を持っている隊員です。



ネックカラー

けがを悪化させないように、首を固定することができます。



酸素マスク

呼吸を安定させるために、酸素を送ることができます。



吸引器

口の中につまったものを吸い出すことができます。